

喜多見駅狛江市側改札口周 辺まちづくり協議会 目指す目的と役割

～少子化時代を見据えた選ばれる町として
持続可能な安心でにぎわいがあり憩いの場のあるまちづくりへ～

2023年8月24日(木)18:30
狛江市防災センター
喜多見駅狛江市側改札口周辺まちづくり協議会

会員構成

- 岩戸町会理事（日本最大町会）
- 岩戸地域センター会員
- 歯科医師会理事
- 国本学園理事長
- 栄通り商店街会長
- 近隣住民

今後見込まれる会員

小田急電鉄(株)様、小田急バス(株)様、小田急SCデベロップメント様
、
他

活動範囲マップ

(赤線区域内、岩戸北2丁目と4丁目の1部)

東京都狛江市岩戸北2丁目17

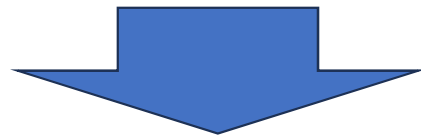


まちづくりグループの成果

過去3年間の活動を通し

喜多見駅狛江市側のまちづくりヒアリング

- ・市民フォーラム開催 3回
- ・喜多見駅前街頭アンケート活動 2回
- ・署名活動



・3,000件の熱い市民要望

を集めました

まちづくり協議会 活動中心
喜多見駅狛江市側周辺の

1. 安心安全

2. にぎわい創出

3. 防災公園設置

『具体的提案によるまちづくり』

安心安全への取り組み①

『具体的実施予定項目』

1) 喜多見駅周辺の

『歩道』と『道路』の

交通安全環境整備の調査と提言

→市民フォーラムへ専門家を招致し市民の皆様と

具体的な解決方法を研究し提案

安心安全への取り組み②

『具体的実施予定項目』

2) 調布警察と『交通法規』

について検討

→喜多見駅狛江市側の『危険な高架下歩道と道路』について、
専門家と小田急電鉄様、小田急バス様、小田急SC様、商店街、
歯科医師会、関係者と共に検討して行くワーキンググループの
創設

安心安全への取り組み③

『具体的実施予定項目』

・3) 国本学園児童生徒の

通学路の安全対策

→市道609号線小山たばこ屋への信号機設置

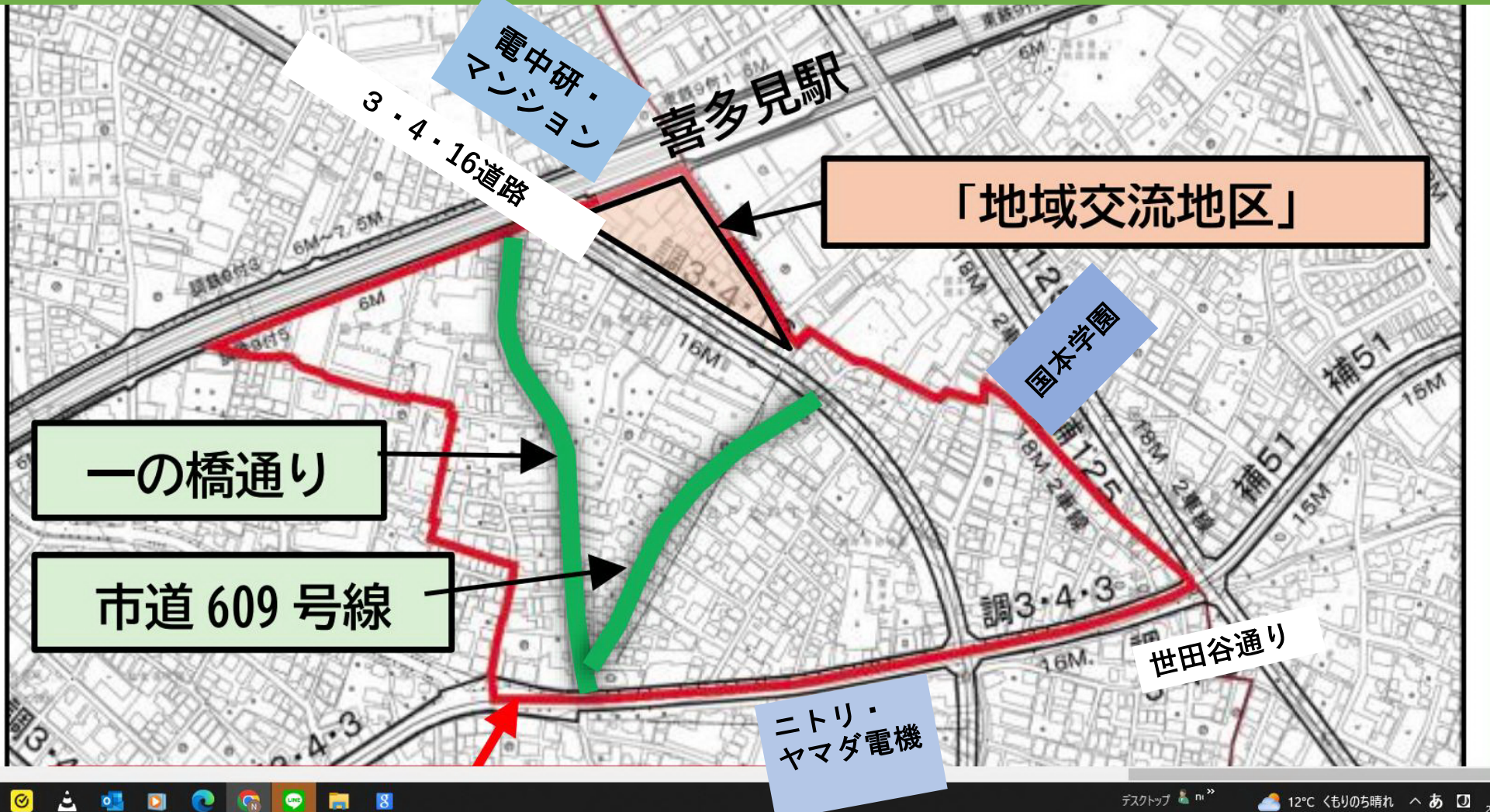
→調布都市計画道路3・4・16号線ガードレールの設置

→地域交流地区の用途地域変更の可能性を含め、通学路の影響については、世田谷区とも協議を実施

喜多見駅狛江市側改札口周辺 『にぎわい創出』

- 『栄通り商店街』栗山健太郎会長を中心に、市民アンケート結果をもとにワーキンググループを立ち上げる。
- 専門家を含め世田谷区側とも協議の場を持つ。

にぎわいの創出には
地域交流地区を含む 周辺地域について検討が必要



にぎわいの創出について

(市民フォーラム アンケート結果より意見抜粋)

1. 調布都市計画道路3・4・16号線開通
商店街・小規模事業者の活性化
2. 七差路交差点のえきまえ広場・タクシー乗り場
3. 本屋、カフェ等誰もが出かけたくなる
駅周辺のまちづくり

防災公園設置への取り組み

『電力中央研究所敷地内への防災公園用地提供』
について狛江市と電力中央研究所と定期的な話し合い
の場を設ける。

- まちづくりグループの時から電力中央研究所と協議を進めてきた。
- 『電力中央研究所敷地内への防災公園用地提供』の陳情提出済み。
 - 狛江市、市民アンケート等どのアンケートでも通常時は癒され、豊かな生活を生み出す公園の設置要望。
 - 災害時には避難所となる『防災公園』の設置要望